



認知症とは様々な原因で脳の細胞が壊れ、脳の働きに障がい
が起こり、生活への支障がおおよそ6か月以上続いている状態
のことです。日本では令和6年に「認知症基本法」が施行され、
認知症の人が尊厳を保ちながら希望を持って暮らせる社会の実
現を目指しています。

曾於市は「ともに生きる」共生社会を目指して、認知症になっ
ても本人の望む暮らしを続けられることができるまちづくりに
取り組んでいきます。

曾於市の取り組み

- ・ 認知症サポーター養成講座
- ・ オレンジキッズプロジェクト（認知症キッズサポーター）
- ・ ほっとカフェ
- ・ なんてんの会（本人ミーティング・家族会）
- ・ 認知症の普及や啓発活動 など

認知症キッズサポーターに！



令和7年2月に笠木小の3・4年生がオレンジ
キッズプロジェクトに取り組み「認知症キッ
ズサポーター」になりました。「まずは学校の
友達にも優しくしたい」と自分のこととして
受け止め、真剣に学ぶ姿が印象的でした。

相談窓口・活動内容のお問い合わせ

【福祉介護課 地域・高齢者支援係】
☎ 0986-76-8807

【曾於市地域包括支援センター】
☎ 0986-76-8824

“最近、物忘れが気になる”など
心配や不安があったらお気軽に
ご相談ください。

健康なび
第 21 号

骨粗しょう症
(病態編①)

骨粗しょう症ってどんな病気？



骨粗しょう症とは骨の中のカルシウム量（骨量）が減り、骨がもろくなって骨折しやすくなる病気です。
骨量は18歳ごろをピークに、加齢とともに減少していきます。特に女性は閉経後に女性ホルモンが低
下するため、急激に骨量が減り骨粗しょう症になりやすくなります。

骨粗しょう症の原因



加齢



痩せている



運動不足



カルシウム摂取不足・
過度の飲酒 など

曾於市では後期高齢者の3人に1人が骨折や関節疾
患で治療、3人に1人が転倒・骨折で介護が必要な
状態へと移行しています。

後期高齢者の医療費の状況(令和5年2月～令和6年3月)

順位	疾病名	医療費
1位	その他の心疾患	5億460万円
2位	腎不全	3億9,008万円
3位	その他の悪性新生物	3億3,480万円
4位	骨折	3億1,020万円

市では「女性の健康づくり」として40歳以上の
女性を対象に骨粗しょう症検診無料化を実施して
います。この機会にぜひ受診してください。



次回は骨粗しょう症(病態編②)について掲載します。

お問い合わせ

保健課 健康増進係 ☎ 0986-76-8806

健康に関する疑問は保健課へご連絡ください。